



# 「何かひとの役には立てないか？」

ひとは生かし 生かされ成長する相互関係にある

弱きひとを助け ひとを大切にし 愛を以て行動することを信条とする

社業は その入口であり 道具である

私たちは 人間味ある温かい企業体として 世に貢献する

sanwaCredo サンワクレド

挨拶

やる気・元気は  
明るい笑顔と  
大きな挨拶から

共栄

家族・仲間・お客様  
を大切に思いやり  
共に成長し共栄する

貢献

困っている  
ひとを助け、  
社会に貢献する

柔軟

頭は常に柔らかく、  
細かなニーズに  
柔軟に対応する

熱意

思考・発想は  
熱意を持った  
言葉で伝える

挑戦

失敗を恐れず、  
常に新しいことに  
挑戦する

改善

失敗は一秒でも早く、  
誠意を持って  
改善する

行動

思い、考え、  
積極的に行動する

忍耐

何事にも諦めず、  
忍耐強く臨む

感謝

自分に関わる  
全てのひとに感謝する

## 三和製作所の成り立ち

理化学機器を販売していた「三和商事株式会社」では、お得意先である学校の先生から、冬場でも植物を枯らさずに育成したいというご要望をお受けしていました。

ちょうどその頃、高度成長期の1970年代、創業者の小林康二（こばやしやすじ）はヨーロッパの優雅な邸宅は簡易的な温室があるという話を受け幾度も視察を重ね、これからの日本でも生活にゆとりが生まれ、「気軽に植物を育てたいというニーズが生まれるはず」と1990年代以降のガーデニングブームを予見していました。

当時、市場には農業用の大型ビニール温室しかない中、家庭向けの簡易ビニール温室の開発が始まりました。

金属パイプを仕入れ、パイプを曲げるパイプバンダーという工作機械で加工し、それを溶接し試作を繰り返し、簡易ビニール温室「ゆとり」が誕生しました。

「ゆとり」は特許を取得し、ガーデニングブームの火付け役として大ヒット製品となり園芸業界で一世を風靡します。

それから、藤棚や盆栽棚などの園芸用品を企画開発を行いラインナップが増えていき独自の販売ルートを展開していきました。

園芸用品を製造する部門として1978年に三和商事株式会社より分社化され「サンフレーム工業株式会社」が設立され、平成10年に医療機器部門が加わり社名変更を行って、現在の株式会社三和製作所になりました。



盆栽棚



藤棚「サンフラワーブリッジ」



簡易ビニール温室「ゆとり」



大型ビニール温室

# 「健康」と「安全」と「教育」の『もの・こと』を探求する

事業は「子ども達の健康と安全、そして学びに寄り添う」の使命のもと3分野を柱としています。



1つ目は、「子ども達の健康を守る」をコンセプトに立ち上げた保健室用品の分野。

衛生用品から医療機器、介護用品の取り扱いまで幅広く拡張してきました。



2つ目は、「ひとの安心安全を守る」をコンセプトに展開する防災防犯用品。

自治体の防災用品から拳銃保管庫までも手掛ける分野へ成長しています。



3つ目は、「子ども達の深い学びに寄り添う」をコンセプトにした教材教具の分野。

先生の授業が、未来を担う子供たちのより深い学びに繋がるよう、教材開発から流通までを一貫して担っています。

# 温室開発からスタートした



# サンワオリジナル製品群



保健福祉総合カタログ  
【SQUIL】  
(スクイル)



幼保通販カタログ  
【wansaca KIDS】  
(ワンサカキッズ)



保健消耗品カタログ  
【san+medy】  
(サンメディ)



防災・防犯カタログ  
【LIFEZACK】  
(ライフザック)



オンラインショップ  
【LIFEZACK】  
(ライフザック)



小学校教材カタログ  
【SQLabo(小)】  
(スクラボ)



特別支援教材カタログ  
【SQLabo(特支)】  
(スクラボ)



発達支援用品カタログ  
【IQLabo】  
(イクラボ)

# ビジネスモデル

取り扱いアイテム数は約25万点。北海道から沖縄まで全国代理店1,000社の流通網を構築しています。



# 事業キーワードは「健康」「安全」「教育」です

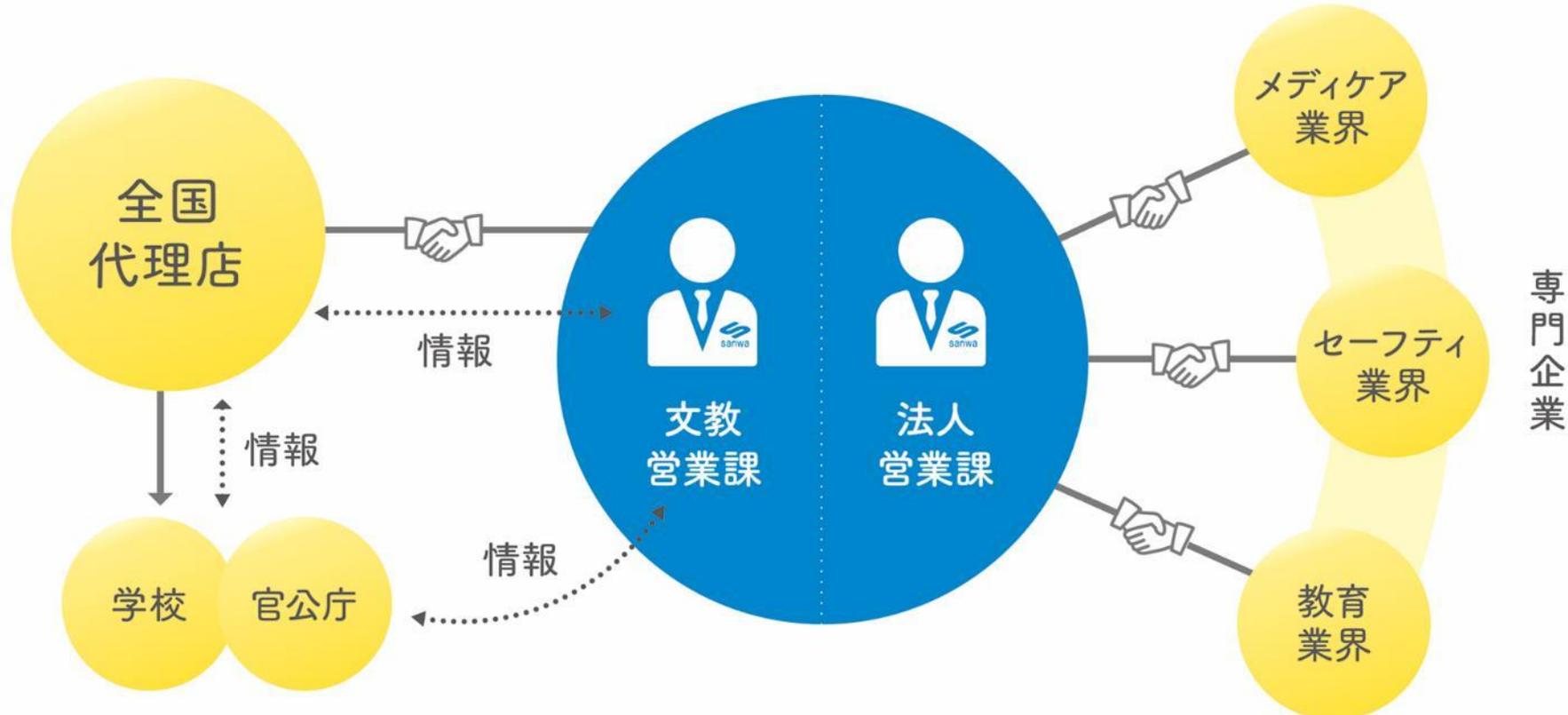
サンワの営業体制は大きく2つのチームで構成されています。

## ■文教営業課

学校教材や保健室用品、防災用品等の製品を全国の学校を始めとした官公庁や教育委員会、消防関連などに向けて自社カタログの拡販を行っています。

## ■法人営業課

サンワオリジナル製品等を一般企業などに広く展開し、ご提案するのが法人営業課です。イベント等展示会や業界向け研修会を開催し、社外カタログメーカーと協働して既存取扱い製品の拡販を行っています。



# 研修会・講演会

有益な情報を収集し、しっかりと理解して行動に繋げ合うネットワーク構築。

お客様のお困りごとや不便さが、製品開発やサービスの改良に繋がっていきます。サンワではそうして産み出された有益な情報をお取引先様と共有するための研修会、さらに有識者や関係省庁の方々を招いた講習会、その後の意見交換会などインプットする場を大切にしています。

また「健康・安全・教育」に関する様々な展示会や各研究大会にも積極的に参画し、広報活動を展開すると共にお客様とのネットワークを広げています。



研修会・講演会の実施



当社ではJKK（全日本学校教材教具協同組合）と連携して、定期的に研修会を開催しています。約1000社の販売代理店を招き現場で活かせる新しい製品やサービスの情報をお伝えし、販売事例などの有益な情報を共有しています。また文部科学省など関係機関とも連携し、教育に関する今後の方針や枠組みなどを講演いただく機会も設けています。

交流会



メーカーとセールスの立場を超えて、フラットに意見を交わらせることが何よりも大切であると考え、情報交換を促進しています。教材教具の開発などを通して、未来を担う子ども達のために何ができるのかを語り合い、それぞれの担当地区の課題や経営のあれこれも含めて交流を深めます。

展示会・各研究大会の出席



東京ビッグサイトで開催の「オフィス防災EXPO」に毎年出展し、新しい商品を学校や企業に発信してテレビや新聞・雑誌などにも多く取り上げられています。また直接お客様の声をお聞きできる場として積極的に展示会等にも出展。全国各地で行われる1,000人規模の「保健養護研究大会」や特別支援教育など、「教材の展示会」で直接学校の先生に向けた普及活動を展開していきます。

# アイデアをカタチに

常に新鮮な情報を取り入れ先駆的なアイデアを製品づくりへと繋げます。

## ■MD課

新しい情報を集め、精査し、ひとの「健康」と「安全」「教育」に関わる商品すべての取り扱いができるよう、プラットフォームの構築をしています。お客様のニーズに応じて商品を取り揃え、より良いアイテムのご紹介をします。製造者、販売者、お客様、それぞれの立場に立ち、皆様の“思い”や“考え”を伝えていく橋渡しの役目を担っています。



## ■開発課

日々変化するお客様のニーズを取り入れることから始まります。開発部では「こんな製品があったら喜ぶかな？」や「こうなれば使いやすくなるかな？」と、新しい価値を生み出すために企画・開発に取り組んでいます。3D-CADソフトを駆使し、パイプ加工を軸に、金属加工、木加工、樹脂加工、縫製等これまで培ったノウハウでオリジナル製品の開発に力をいれています。



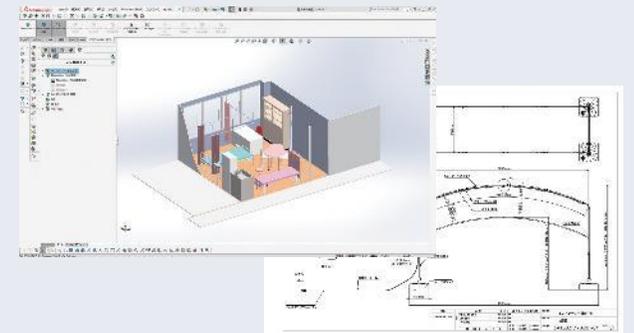
## 【サンワテクノセンター】

聴力検査に使用される医療機器「オーディオメータ」は年1回の校正が必要です。その校正業務を行うのがサンワテクノセンター。ここでは他にも、電化製品のチェックやメンテナンス、補修作業等を行っています。



## 【設計】

空間デザインや製品設計を3D-CADソフトを活用して企画開発していきます。



# 生きているメディア創り (8つのブランドカタログ & 3つのWEBサイト)

お客様の大切な商品選びのために、こだわりをもったメディア創りをしています。

## ■制作部

「ひとの健康と安全と教育」に関わる商品をお客様にお届けするために、カタログやパンフレットなどのメディア類を日々制作しています。常にお客様に寄り添い、創り手の思い、売り手の思い、お客様の思いをもとに、メディア制作事業を続けていきます。今後は、カタログ製作媒体とWEBとの連携をさらに深め、カタログや製品をご利用いただくお客様にも快適にご利用いただけるコンテンツを提供しています。



保健福祉総合カタログ  
【SQUIL】  
(スクイル)



幼保通販カタログ  
【wansaca KIDS】  
(ワンサカキッズ)



防災・防犯カタログ  
【LIFE ZACK】  
(ライフザック)



小学校教材カタログ  
【SQLabo(小)】  
(スクラボ)



特別支援教材カタログ  
【SQLabo(特支)】  
(スクラボ)



発達支援用品カタログ  
【IQLabo】  
(イクラボ)



保健消耗品カタログ  
【san+medy】  
(サンメディ)



オンラインショップ  
【wansaca】  
(ワンサカドットコム)



オンラインショップ  
【LIFE ZACK】  
(ライフザック)



中学校教材カタログ  
【SQLabo(中)】  
(スクラボ)



オンラインショップ  
【SQLabo(特支)】  
(スクラボ)

# お客様へ「満足」をお届けするという意識

業務の根底を支え、お客様に真心をお届けします。

## ■業務課

お客様からの受注と、サプライヤー様への発注を担います。物流課や製造課への司令塔として物流事務部門を統括します。



## ■製造課

オリジナル製品を中心に「ものづくり」をします。品質の高い製品を作るために必要不可欠なパートナーである協力工場様や部材メーカー様と連携を深め、一貫した品質をお客様にお届けします。小ロット多品種にお応えするなど小回りの利いた対応を心掛けた「ものづくり」を展開します。



## ■物流部

お客様のご注文に正確な物流業務でお応えするため、入荷から棚入れ、在庫管理の徹底、ピッキング、梱包、出荷とグループ各社の物流部門を統括します。キittingなどの物流加工も得意としており、近隣の福祉作業所様とも連携し地域にも貢献できる物流体制を整えます。



# 変化するサンワの内部を支える「縁の下の力持ち」

日々成長するサンワの「今」を支えつつ、「未来」への成長ビジョンを描きます。

## ■経理課

お客様様の売掛管理、サプライヤー様の買掛管理、内部経費の精査や支払いといった収支や入出金管理を行います。

## ■人事課／管理課

「ひと（人財）」が働きやすい環境を整えたり、設備や物品などの「もの」を管理していきます。社内が活性化する各種イベントの企画運営等も行います。



## 創業の意思を未来へ

創業者小林康二の「アイディアをかたちに・・・」というモノづくりと、流通網の祖 内山莞爾の「お客様に製品や情報をお届けしていく仕組み」という「製造」と「販売」を一致させた一貫主義は時代とともにその業態を発展させ、未来へと大きく進化してきました。

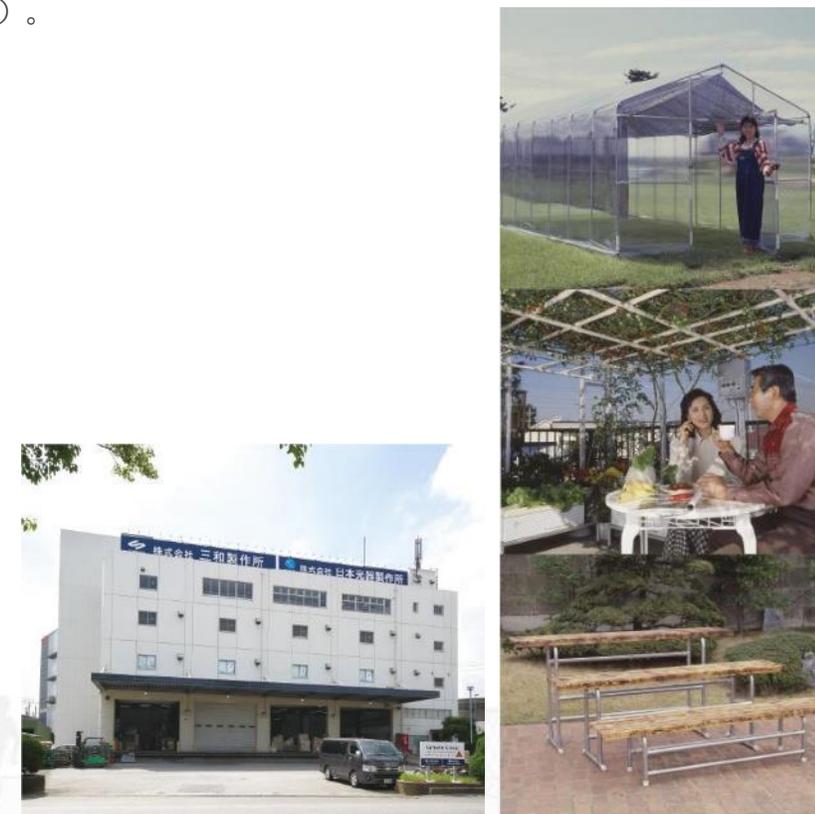
- |             |  |
|-------------|--|
| 1963 創業     | 理化学機器の製作販売・温室の研究を行う。   |
| 1978 設立     | サンフレイム工業株式会社（旧社名）を設立（資本金2,000万円にて三和商事より継承、分社化）。園芸資材の製作業務、緑化事業を通信販売会社様、商社様を通して全国に普及させる。 |
| 製品          | 温室製造の他、孵卵器などの理科教材やOHP架台の製作。  |
| 1989 本社ビル完成 | 東京都江戸川区に本社ビル（アルカディア親水公園ビル）が完成。   |
| 1998 社名変更   | 社名をサンフレイム工業株式会社から株式会社三和製作所に改称。内山莞爾の加入により、医療機器の製造販売を強化する。                               |
| 2006 カタログ発刊 | 医療福祉総合カタログVOL.28の発刊、全国に販売店網を構築。  |
| 2008 カタログ発刊 | 防災・防犯カタログ（No.1）を創刊。  |
| 2008 カタログ発刊 | 保健消耗品「サンメディ（No.1）」を創刊。   |
| 活動          | ショッピングサイトを立ち上げワンサカ株式会社を設立。   |
| カタログ発刊      | サンワ保健福祉カタログ「スクイル（No.1）」を創刊。  |
| 増資          | 資本金2,000万円から4,800万円へ増資。  |
| 2010 カタログ発刊 | 幼保カタログ「ワンサカキッズ（No.1）」を創刊。  |
| 本社機能移転      | 本社機能を東京都江戸川区に集約。   |
| 2012 カタログ発刊 | 防災・防犯カタログ「ライフザック（No.1）」を創刊。  |
| 2014 活動     | 全日本学校教材教具協同組合（JKK）より事業移管を受け、組合の運営支援。   |
| 活動          | オーディオメータの校正業務や電気機材のメンテナンス業務を担うサンワテクノセンターを開設。   |
| 2016 カタログ発刊 | 教材総合カタログ「スクラボ（No.1）」を創刊。   |
| カタログ発刊      | 特別支援教育カタログ「スクラボ特別支援教育（No.1）」を創刊  |
| 活動          | 株式会社日本光器製作所をグループ化。   |
| 2018 記念     | 設立40周年イベント。  |
| 2019 拠点     | トライアングル・ラボ・01開設。   |
| 活動          | 心肺蘇生・AED授業セット開発委員会発足。  |
| 2021 拠点     | 八街センター／西浦工場（ビニール加工業）の開設  |



小林康二  
(こばやしやすじ)



内山莞爾  
(うちやまかんじ)



# 関連会社／団体



## 三和商事株式会社

子ども達への教育を支えることを目的として、顕微鏡や実験器具などの理化学機器や身長計、視力検査器などの保健室用品を中心に教育施設に関するあらゆる物品を提供します。



## 株式会社日本光器製作所

1952年創業以来、目や顔の保護に特化した専門メーカーとして、保護メガネ、防災面、遮光めがね、溶接面などを製造・販売し、働くひとの健康と安全を守る製品をお届けします。



官公需適格組合

## 全日本学校教材教具協同組合

教材業界で唯一、官公需適格組合として認可を受けている組合です。

「いま役立つ教材教具」とは何かを追求し先生の毎日の授業に、より効果的な教材・教具をお届けします。



## ワンサカ株式会社

健康&安心が集まる総合ショッピングサイトの運営会社です。園児たちの健康と安全を守る健康保健カタログ「ワンサカキッズ」を刊行します。



## 共育三栄会

サンワのサプライヤー様で構成するネットワーク組織です。学校現場の声を受け、未来を担う子ども達のために日本発信のモノづくりに励み、新製品開発や流通に繋がります。

## 加盟及び賛助団体

官公需適格組合 全日本学校教材教具協同組合  
一般財団法人 日本教育情報化振興会  
一般社団法人 日本教材備品協会  
公益社団法人 日本理科教育振興協会  
一般社団法人 日本視聴覚教育協会  
公益財団法人 日本学校保健会  
一般社団法人 PHR普及推進協議会  
公益社団法人 日本AED財団

## 会社概要一覧

商号	株式会社 三和製作所（さんわせいさくしょ）
英語表記	Sanwa Manufacturing Co., Ltd
創立	1963年
設立	1978年2月8日
代表者	代表取締役社長 小林 広樹
資本金	4,800万円
主要販売先	全国販売代理店様、他専門商社様
資格等	医療機器製造業、第二種医療機器製造販売業 高度医療機器販売業、医療機器修理業、毒劇物販売業
本社	〒132-0021 東京都江戸川区中央4-11-8 TEL:03-5607-7811（代表）FAX:03-5607-7812
市川センター	〒272-0004 千葉県市川市2526-32 TEL:047-495-2544 FAX:047-495-0285
トライアングル・ラボ・01（5F）	TEL:03-5607-7811（代表）FAX:03-5607-7812
仙台営業所	〒984-0057 宮城県仙台市若林区三百人町127-1
京葉物流センター	〒273-0024 千葉県船橋市海神町南1-1544-1
八千代倉庫	〒276-0046 千葉県八千代市大和田新田770-5
サンワテクノセンター	〒263-0002 千葉県千葉市稲毛区山王町412-2
八街センター	〒289-1115 千葉県八街市八街ほ721-1
西浦工場	〒273-0017 千葉県船橋市西浦2-6-5

# 社会と共に生きる企業を目指して

私たちは「何かひとの役には立てないか？」をサンワイズムとし、事業コンセプトに、「ひとの健康と安全と教育の「もの・こと」を探求する」と掲げています。サンワが理想とする共生社会を創るために、「社会への貢献」「仲間への感謝」「未来の創造」を核にした考えの元、CSR基本方針を策定します。

## 【CSR基本方針】

サンワイズムに則り、  
自らの意志を高める努力を惜しまず行動し、  
理想とする共生社会を創造します。



## サンワと働くメンバーと共に



### 誰もがイキイキ！

障がいの有無、老若男女問わず誰もが活躍できる職場を目指します。

### 定年のない、繋がり続ける組織づくり

会社は社会との窓口です。年齢で社会との接点を失わないよう“ご縁”を大切にする組織づくりをします。

### 出産・育児を応援します！

時短勤務や働き方の多様化を導入し、安心して出産する、復職して再び働ける環境をサポートしています。

## 地域の方々と共に



### 近隣の学校との連携

特別支援学校や近隣の中学校と協力し職場体験を実施。自社教材で命の守る大切さや、救命法を学ぶ機会を設けています。

### 誰もが“働く”を楽しくする環境づくり

就労継続支援事業所と連携し、障がいを持つ方々にも作業が行える仕組みづくりを積極的に推進しています。

## 取引先の仲間達と共に



### 関わる仲間達を大切にするチームづくり

サンワクレドに「家族・仲間・お客様を大切に思いやり共に成長し共栄する」を掲げ、家族・スタッフ、得意先、仕入先といったステークホルダーを大切に、仲間として尊重しあうフラットな関係を築いていきます。

## 意志・意味のある寄付やボランティア活動



### 継続した寄付活動

地域の社会福祉協議会をはじめ、日本赤十字やユニセフ、国境なき医師団の活動に感銘し、寄付活動を継続しています。

### 支援の輪プロジェクト

被災された地域に少しでもお役に立てればと、微力ながらボランティア活動の輪を広げてきております。

## 製品を介しての社会貢献



### 製品やサービスを通してできること

リアルな疑似体験ができる“高齢者疑似体験教材”の貸し出し、AEDの普及を促す啓蒙活動などを続けています。

### ハートフルパトプロジェクト

賞味期限が近づいた防災食の入替時期に、それらの食料を必要とする施設や団体へ寄付し有効活用いただいています。

## 環境保全への取り組み



### 資材や商品選定のポリシー

弊社カタログは環境に配慮したパルプやインクを使い、使用後は再生資源として利用できるように努めています。

### 商品選定における環境への配慮

ひとに地球にやさしい商品やサービスの提供を意識しリサイクルの知識、環境保全への理解が深まるように取り組んでいます。